

最近のZ世代の小さいカバン事情

最近のZ世代は、見た目がコンパクトなミニバッグやマイクロバッグを持ち歩くのが主流で、中身もかなり厳選されています。

ミニバッグの定番アイテム

- スマートフォンとミニ財布（カードや小銭が少し入るタイプ）がほぼ必須。
- リップやミニハンドクリームなど、最低限のコスメが入る程度。
- 一番小さいバッグだと、それ以外はペーパータオルやコンパクトなティッシュ、マスクなど本当に必要最小限。



推し活&自己表現アイテム

- バッグの外側や金具にアクスタ（アクリルスタンド）、マスコットや缶バッジを付けて「推し活」を楽しむ人も多い。
- メッシュ素材やクリアバッグの場合、中に入れるポーチや小物で個性をアピールする傾向あり。

2個持ちもトレンド

- 貴重品用の超ミニバッグ＋サブバッグという組み合わせで、TPOやスタイルに合わせるのが今年の主流。

男子も女子も「必要なモノだけ」

- スマホ充電器、ワイヤレスイヤホン、予備マスク、コンタクトやリップ、ミントタブレットなどが男子にも定番。
- 最近はカギやカード類もミニバッグ内で整理しやすいよう、ストラップ付きのものが人気。

要するに「スマホ・ミニ財布・リップ」という超ミニマルセット+推しアイテムやコスメを厳選して持ち歩くのがZ世代の基本スタイルになっています。

